

取扱説明書



電動ストレッチャー１００・電動Ｓ型ストレッチャー１００

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

区 分	危険や損害の大きさと切迫の度合い
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

警告	アダプターは確実に根元まで差し込んでください。差し込みが不完全だとショートや発熱により発火の原因となります。
	使用しないときはアダプターを抜いてください。不用意な操作で思わぬ事故が起きたり、絶縁劣化による漏電火災の原因となります。
	アダプターやプラグは傷んだ状態で使用しないでください。感電や発火の原因となります。
	アダプターを抜くときはコードを持たずに、アダプターを持って引き抜いてください。アダプターが破損し感電や発火の原因となります。
	ベッドを設置する際には、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所に設置しますとベッドが転倒する恐れがあります。
	ベッドの作動前、及び作動中は、まわりの人の身体や手足、障害物が無いか十分注意してください。ベッドに挟まれ、人身事故や物損事故の原因になります。
	本製品は電気機器を使用していますので、水をかけたりしないでください。故障や感電の恐れがあります。
	ベッドを移動させるときは、高さを最下限まで下げてから移動させてください。転倒して人身事故や物損事故等の原因になります。
注意	ベッドガードにもたれたり、腰掛けたりしないでください。ベッドガードの破損や転倒する恐れがあります。
	ベッドガードはしっかりと固定されている事を確認の上、ご使用ください。ガタつきや脱落の原因となります。

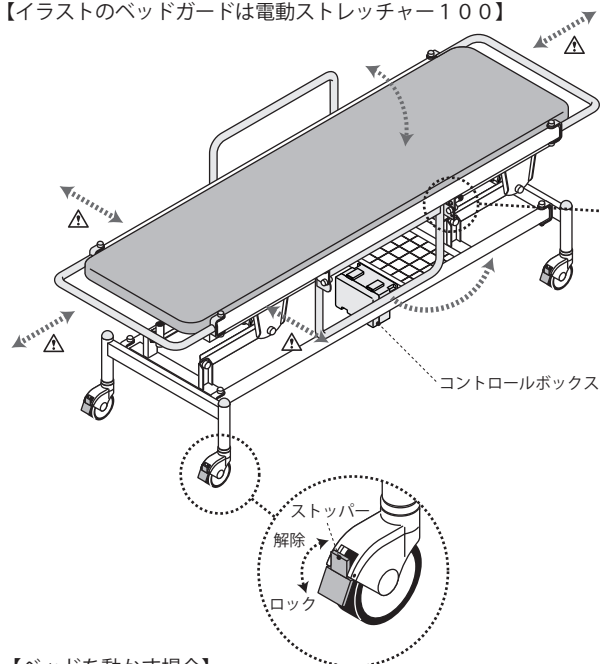
注意	150kg 以上の荷重をかけないでください。転倒事故や作動不良となります。
	アダプターコードや手元スイッチのコードの上に物を置かないでください。コードがきずついて、断線、ショートによる感電や発火の原因になります。
	使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。
	ゆめみ、がたつき、傾き、音等に常に注意して、点検を行ってください。また少しでも違和感を感じたときはご使用を中止してください。
	コードで脚を引っかけないようにご注意ください。
	昇降を連続して使用するとモーターが加熱してきます。2 分以上連続で作動させないでください。
	手元スイッチは押し間違いの無いように、十分注意して操作を行ってください。操作を行う人は回りに十分注意を払い、言葉を掛けてからベッドの動作を行ってください。
	ベッドガードを調節する際は、指などを挟まないようにご注意ください。
	ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。
	通常、キャスターは常温、構内で使用される事を想定しております。高温、低温、多湿、酸、アルカリ、塩分、溶剤、油、海水、薬品等の影響を受ける特別な環境での使用は避けてください。製品の劣化が進む恐れがあります。やむをえず、ご使用になる場合は個々の用途に合わせた金具、車輪、グリスが必要です。尚、材質により床面に汚染の恐れがあります。
注意	キャスターは消耗品のため、劣化、破損等の不具合が生じた場合は、ただちに交換してください。
	アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。

各部の名称及び使用方法

● ご使用前に必ずお読みください。

△ 本製品は垂直に昇降しません。前後に円弧を描きながら昇降しますので、壁、または人から離して設置してください。

【イラストのベッドガードは電動ストレッチャー100】



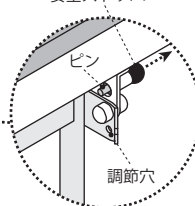
【ベッドを動かす場合】

キャスター（4箇所）のストッパーを解除してください。
キャスターの回転・旋回共に解除され、ベッドを移動できます。

【ベッドを固定する場合】

キャスター（4箇所）のストッパーをロックしてください。
キャスターの回転・旋回共にロックされ、ベッドが固定されます。

安全ストッパー

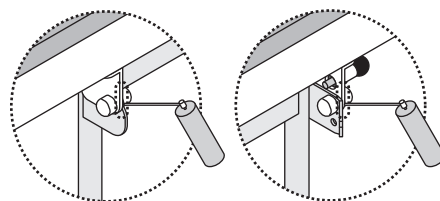


【ベッドガードを上げる場合】

ベッドガードを持ち上げてください。
△ 安全ストッパーのピンが調節穴に入りロックされていることを、必ず確認してください。

【ベッドガードを下げる場合】

安全ストッパーを引っ張ってください。
ロックが解除されますので、ベッドガードを引き下げてください。

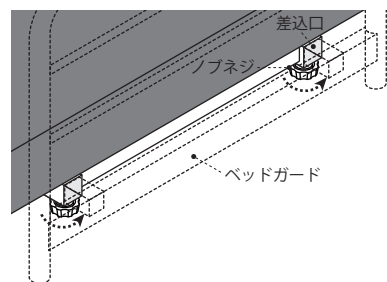


△ 定期的（月1回以上推奨）、またベッドガードの動きが悪い時、異音が鳴る時には、下記の要領で給油をお願いいたします。

※ 上図の○の箇所に市販の潤滑スプレーを吹き付けてください。
※ 潤滑スプレーを吹き付けた際にスプレーの飛散や、垂れて床を汚すおそれがありますので布等をあててご使用ください。
※ 潤滑スプレーは記載の使用方法をよく読んでから取り扱ってください。
※ 給油をしてもベッドガードの動きが悪い、また異音が軽減されない場合は、弊社お客様相談室（0120-62-2382）にお申し付けください。

S型ベッドガードの取付方法と使用方法

● 電動S型ストレッチャー100

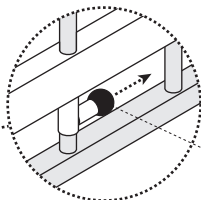
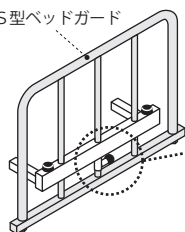


差込口にベッドガードを差し込み、ノブネジ（2カ所）をしめ、しっかり固定してください。
ガタつきや脱落の原因となります。

△ ベッドガードにもたれたり、腰掛けたりしないでください。ベッドガードの破損や転倒する恐れがあります。

△ ベッドガードを調節する際、指などを挟まないようにご注意ください。

S型ベッドガード



安全ストッパー

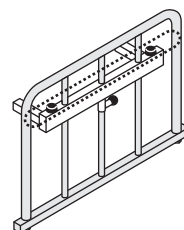
S型ベッドガードの操作方法

■ ベッドガードを上げる場合

左手でベッドガードをつかみ、右手で安全ストッパーを引っ張ってください。ロックが解除されますので、そのまま左手で持ち上げてください。ベッドガードが再度ロックされたら左手を離してください。
△ ピンが調節穴に入りロックされていることを、必ず確認してください。

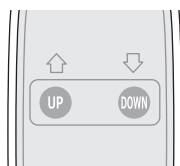
■ ベッドガードを下げる場合

左手でベッドガードをつかみ、右手で安全ストッパーを引っ張ってください。ロックが解除されますので、そのまま左手で引き下げてください。ベッドガードが再度ロックされたら左手を離してください。



△ ベッドガードを下げる際、○の部分に手を絶対に置かないでください。手を挟む危険性があります。

手元スイッチの操作方法

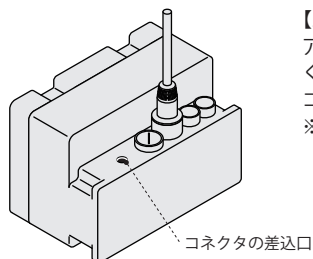


UP：上昇 DOWN：下降
押している間作動し、離すと停止します。

【使用上のご注意】

ベッド内部に手足を挟まれる危険性があります。高さを操作中には、周辺に挟まれる危険性のある物、または患者さんなどの人が近づかないよう十分ご注意ください。

バッテリーの充電方法及びモーターの仕様

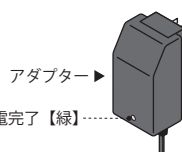


コントロールボックスを下から見た図

【バッテリーの充電方法】

アダプターのコネクタを左図の位置に差し込んでください。アダプターのコンセント差込プラグをコンセントに差し込んでください。

※まっすぐ挿入し、しっかり差し込んでください。



充電中【黄】・充電完了【緑】……

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力（6000N 負荷時）	MAX：84W / 3.5A
昇降速度（100kg 荷重時）	上昇：約 42 秒 下降：約 35 秒
最大耐荷重	150kg
手元スイッチコードの長さ	2.5m
アダプターコードの長さ	1.9m

修理を依頼する前に

●「故障かな？」と考える前に次の点をお調べください。

症状	ここをお調べください	処 置
ベッドが動かない	電源が入らない	バッテリーの充電はされましたか？（LED 表示で確認してください）
		バッテリーの充電をしてください。
		バッテリーは古くありませんか？
		バッテリーの寿命はおよそ 3 年です。バッテリーを充電しても動かない場合は取扱店にご連絡し購入してください。
	電源が入っている	フットスイッチが断線していませんか？
		フットスイッチの交換が必要です。
その他		連続して昇降操作をしていませんか？
		約 10 分後に操作を再開してください。
	モーターとコントロールボックスのケーブル、フットスイッチとコントロールボックス、コントロールボックスとバッテリーのケーブル、コントロールボックスと電源コード、それぞれの配線はしっかりと差し込まれていますか？	差し込み不足がないか確認してください。
	モーター、コントロールボックス、電源コード、フットスイッチの故障が考えられます	取扱店、または当社にご連絡ください。

株式会社 高田ベッド製作所

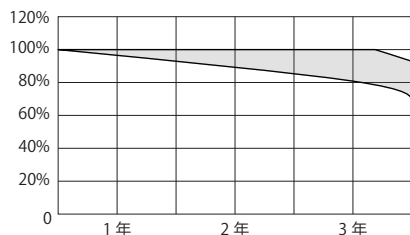
〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜 2 番地 27

TEL. 072-484-8800 (代)

URL <http://www.takada-bed.co.jp/>

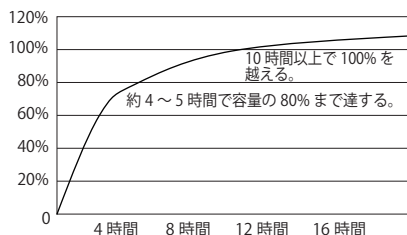
お客様相談室：フリーダイヤル 0120-62-2382

バックアップ用バッテリーについて



【バッテリーの寿命について】

右の表は常時 (20°C) にて常に充電しバッテリーを使用しない状態 (コンセントを差したままの通常使用状態) におけるバックアップ用バッテリーの寿命を示しております。3年を過ぎたころより、バッテリーを使用しない状態にもかかわらずバッテリー容量が 80-100% の間で変動 (常に満充電ではない) し、さらには満充電状態にならなくなります。

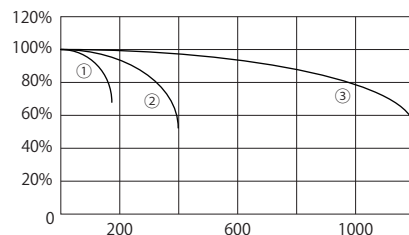


【充電に関する情報】

一般的にはバッテリー容量がほとんどない状態からの充電では約 4～5 時間で容量の約 80% まで、充電されることが知られております。

当社では満充電にするためには約 10 時間の充電をお勧めしております。満充電にすることにより、バッテリー容量が早く減るのを防ぎます。バッテリーの特性は内蔵、外付け共に同一です。

リナックコントロールボックスのバッテリー警報装置は 18V で鳴ります。バッテリー特性を長持ちさせるためにも、警報が鳴りましたら、すぐに充電をしてください。また、警報を鳴らさないために、使用しない時は直ぐにコンセントに接続し、バッテリーが常に満充電になっているように努めてください。バッテリーの寿命にかなり影響を及ぼします。バッテリーの残量はさまざまな使用条件により異なります。



【バッテリーの取扱いについて】

リナック製コントロールボックスには密封式鉛蓄電池が使われております。バッテリーを長持ちさせるためにその特性と最適な充電方法をご説明いたします。

〈充放電の違いによるバッテリー寿命の差について〉

※通常使用時

- ① 完全に使い切ってから充電をする使い方ですと、バッテリー寿命は約 180 回
- ② 半分まで使ってから充電をする使い方ですと、バッテリー寿命は約 400 回
- ③ 少し使ってから充電をする使い方ですと、バッテリー寿命は約 1200 回

※フル充電…40～50 回の昇降が可能。

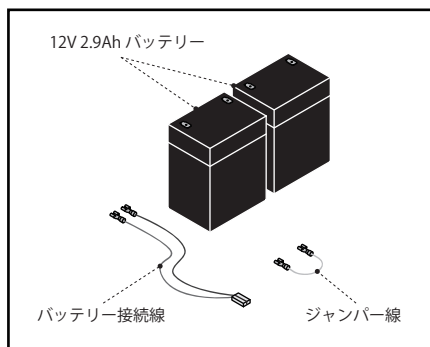
※バッテリーの寿命が近づくと電圧が下がり昇降しなくなります。



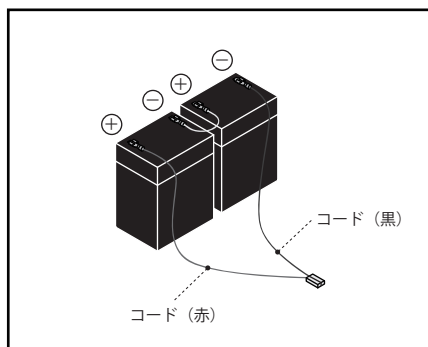
バッテリーの交換方法

※バッテリーは出荷時には充電されておられません。バッテリーがお手元に届きましたらできるだけ早くバッテリーをフル充電してください。はじめてのご使用前には最低でも約 1 日 (24 時間) 以上の充電をお勧めします。

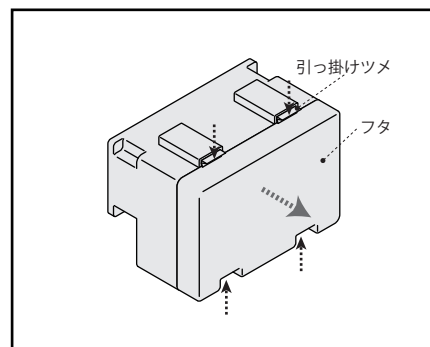
※交換作業は十分に注意して行ってください。端子のショートおよびバッテリーの落下などにより思わぬ事故となる場合があります。



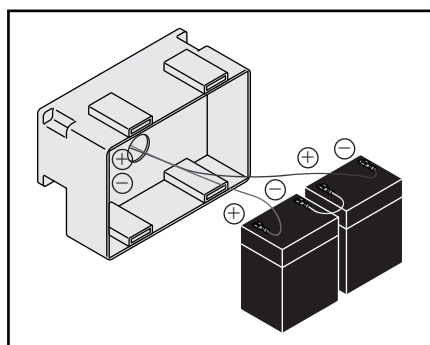
- ① 12V 2.9Ah バッテリー 2 個・バッテリー接続線 1 本・ジャンパー線 1 本が揃っているかご確認ください。



- ② 上図のように接続線とジャンパー線をバッテリーに接続します。
※接続線の赤色は+端子、黒色は-端子に接続してください。



- ③ コントロールボックスのバッテリーのフタを外します。4 つの引っ掛けツメを押しながら、フタを引き上げます。
※しっかりと引っ掛けツメを押しながらフタを引き上げてください。不十分ですと引っ掛けツメが破損する恐れがあります。



- ④ 今までのバッテリーを取り外し、左図のように先程準備したバッテリーの接続線を本体のコネクタに差し込みます。
※コネクタの差し込み方向に十分注意してください。コントロールボックスが焼損し使用不能になります。
- ⑤ ケースにバッテリーを収納する際、コードが折れ曲がったり、コードを押しつぶさないように慎重に入れてください。ショートを起こす可能性があります。
- ⑥ バッテリーを収納後、フタをしっかりとめてください。その際、コードを挟まないよう注意してください。ショートを起こし火災や焼損を起こす可能性があります。